

令和元年度 事務事業総点検シート(1)  
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	子ども医療費助成事業	シート番号			B 法定義務等事業 11-045
担当部署名	健康福祉 局	生活福祉 部	医療年金 課	評価責任者(課長名)	神谷

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	有
	2	事業開始年度	平成 5 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	大阪府市町村乳幼児医療費助成事業費補助金交付要綱 堺市子ども医療費助成条例、堺市子ども医療費助成条例施行規則			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成5年10月大阪府の制度創設に伴い事業開始 平成22年7月中学校卒業まで対象拡充 平成31年4月18歳(18歳に達した以後の最初の3月31日)まで対象拡充				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 ( ) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ( )			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	平成31年3月31日まで、0歳～15歳(中学校卒業・15歳に達した日以後の最初の3月31日)までの子ども 平成31年4月1日から、0歳～18歳(18歳に達した日以後の最初の3月31日)までの子ども			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	子どもの健康の保持増進及び子育てにかかる経済的負担の軽減を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	医療証を発行し、医療費の一部を助成(医療機関等を受診した際の窓口負担の軽減)			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 扶助費 ) 大阪府国民健康保険団体連合会、大阪府社会保険診療報酬支払基金				

Ⅲ. 投入量

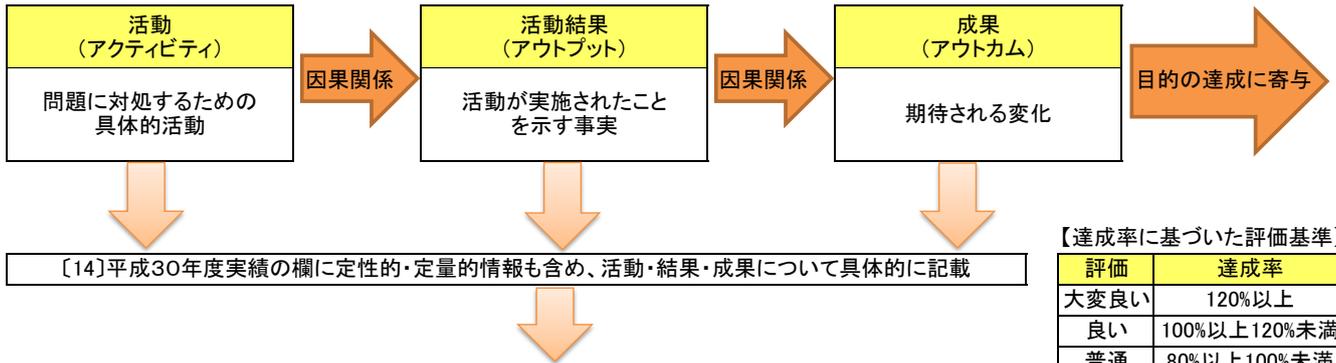
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	2,843,151	2,813,241	2,841,547	3,264,795	
11 主な事業費内訳	扶助費	千円	2,720,187	2,700,798	2,723,302	3,119,808
	役務費	千円	110,207	100,361	101,178	126,631
	需用費	千円	301	91	123	226
	国・府支出金	千円	402,554	350,769	320,362	299,133
	財源内訳	千円				
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円					
市債	千円					
その他( 諸収入 )	千円	151	639	1,052	1	
一般財源	千円	2,440,446	2,461,833	2,520,133	2,965,661	
12 人件費 (b)	千円	185,780	179,240	172,310	191,640	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	3,028,931	2,992,481	3,013,857	3,456,435	

## 令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	子ども医療費助成事業	シート番号	11-045
-------	------------	-------	--------

### Ⅳ. 評価(測定・分析)

#### ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

#### 【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

#### 事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	<p>子ども医療費助成制度は、安心して子どもを生み育てることができ、子どもたち一人ひとりが、いきいきと輝き、伸びやかに育つ環境を創出するとともに、子育て世帯の負担軽減に資するため、中学校卒業までの子どもを助成対象として医療費の一部を助成している。市民の方からは子ども医療費助成制度のさらなる拡充について多くの声があり、平成31年4月から助成対象を所得制限なく、18歳(18歳に達した日以後の最初の3月31日)までに拡充する。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	助成件数	件	目標値	—	—	—	—	
			実績値	1,433,123	1,418,987	1,413,800	—	
			達成率	—	—	—	—	
			評価	—	—	—	—	
			算出方法・設定根拠など					対象者が疾病又は負傷を負った際、必要により助成を行うため、目標設定をすることはなじまない。
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	月平均受給者数	人	目標値	—	—	—	—	
			実績値	106,368	104,643	103,173	—	
		達成率	—	—	—	—		
		評価	—	—	—	—		
		算出方法・設定根拠など					対象者が疾病又は負傷を負った際、必要により助成を行うため、目標設定をすることはなじまない。	

#### 業績の分析

17	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p>	<p>本事業は子どもの健康の保持増進および子育てに係る経済的負担軽減を図るものであり、助成対象者は適正受診がなされているが、引き続き資格要件を有する方に対して、適切なサービス提供を行っていく。</p>
----	--	--

#### 【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。